

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市立相武台公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		生涯学習部 相武台公民館 電話 0 4 6 - 2 5 6 - 3 7 0 0		
開催日時		令和 5 年 1 1 月 2 2 日 (水) 1 9 時 0 0 分 ~ 2 0 時 4 5 分		
開催場所		相武台公民館 2 階 大会議室		
出席者	委員	1 9 人 (別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	3 人 (館長代理、主事 2 人)		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題	( 1 ) 令和 5 年度公民館事業実施状況について ( 2 ) 相武台公民館創立 5 0 周年記念事業について ( 3 ) 令和 6 年度自主企画提案事業について ( 4 ) その他 ア 令和 5 年度運営協議会委員・専門部員等研修について イ その他			

## 協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり。( 〇 は委員の発言、 △ は事務局の発言 )

### 1 開会

### 2 あいさつ

宮本会長からあいさつがあった。

### 3 事務局からの説明事項

#### ( 1 ) 公民館の利用状況等について

- ・事務局から、相武台公民館の登録団体数、利用件数及び利用人数とも増加傾向にあり、令和5年度の利用状況はコロナ禍前の令和元年度と同程度になる見込みがあることを説明した。

( 意見等 )

- ・特になし

### 4 会議の傍聴

傍聴希望者はいなかった。

### 5 議題

高橋副会長が議長となり議題を進行した。

#### ( 1 ) 令和5年度公民館事業実施状況について

- ・各専門部、ちょっとだけ先生運営委員会、利用者協議会及び事務局から順次、説明を行い、了承された。
- ・公民館事業に関して、委員の間で助言や意見交換が行われた。

( 意見等 )

「渡辺華山展」の反響はすごかった。新聞に取り上げられて、参加者が非常に多かった。

ファミリーバドミントンとは、どのようなスポーツなのか。

短いラケットとスポンジでできたシャトルを使い、3人制でスマッシュのないバドミントン。誰にでも簡単にできることがポイントで、相模原市のスポーツ推進委員が普及に努めている。

相武台こどもまつりのうち、9月23日(土祝)及び10月29日(日)の実行委員会の参加者2名の内訳は。

相武台こどもまつり実行委員会として参加している中学生2名になる。

相武台こどもまつりとあわせて同日に、安心安全まちづくり推進協議会交通部会で「子育て中の母親を主な対象とした電動自転車教室(以下「自転車教室」という。)」を実施する予定であるが、こどもまつりにはどのくらいの参加者が見込めるのだろうか。こどもまつりに大勢の参加者があると、この自転車教室の参加者も増えると期待している。

昨年まではコロナ禍の影響で、事前申込制・定員制で参加人数を絞っていたが、今年度は自由参加のかたちに戻した。こどもまつりのチラシを、近隣の小学校3校及び中学校2校の全ての児童・生徒に配布した。また、地域のこどもセンターや児童館にもポスターを貼りやチラシを置いてもらうなど周知に努めている。それでもコロナが明けてのこどもまつりになるので、参加者がどれだけ来てくれるのかは読めない状態である。

自転車教室の方も保育園や幼稚園にチラシを配った。こどもまつりと自転車教室の両方に参加者が増えれば良い。

子ども向けの事業が話題になっているところで、小学校の様子について伺う。相武台小学校の状況は、新型コロナに関しては2学期が始まった8月25日からしばらくの間は数名程度の新型コロナ感染の報告が学校にあったが、10月・11月はほとんどいないという状況になっている。一方、インフルエンザは、8月頃から数名、学級閉鎖にはならない人数で推移している。相武台地区や相模原市内の他の小学校・中学校では学級閉鎖・学年閉鎖が起きている。インフルエンザに感染すると、新型コロナと同じく一定期間出席停止となる。出席停止期間が土曜日・日曜日にかかり公民館事業等に参加できなかった子どももいると思う。

どうすれば子どもが公民館事業へ参加してくれるのかについて、PTAからも意見等をいただきたい。

中学生にはそれぞれ塾や部活があり、行動の時間帯が異なっている。仲の良い友達でも部活が違っていると一緒に参加することができない。以前は夏休みに、書道など宿題に関連する子ども向けの事業があり、親から子どもに積極的に参加を促しやすかった。そのような事業が増えると、子どもの参加が増えると思う。

平日の学校終了後に子どもが参加できる事業や夏休みの宿題ができる事業があるとありがたい。だいぶ前に、子どもが、ちょっとだけ先生の事業を活用していた。書道や絵画などの事業では順番待ちがあるほど人気があったと記憶している。

ちょっとだけ先生の事業は、宿題に出るような内容を優先して実施してきたが、近年では、例えば書道なども宿題にならない傾向があり、さらに、コロナ禍の影響もあり、子どもの参加が少なくなっている。ちょっとだけ先生の事業は概ね月1回実施しており、このうち夏休み期間に子どもを意識した事業を行っている。今後また子ども向け事業のニーズが高まれば、それに応えるように事業を実施していきたいので、そうしたニーズ・要望・意見をいただきたい。

児童館の様子から話をすると、毎日30人くらいの子どもの児童館に来てい

るが、その多くは固定している。そのうち多くの子どもには塾やクラブ活動などの予定があって、塾に行くまでの時間とか、塾が終わった後の時間とか、非常に限られた時間で遊んでいる。3つくらいの塾を掛け持ちしている子どもも多い。相武台地区で、いつでもフリーで遊べる子どもは1割もないように感じる。時間がフリーな子どもでないと、事業にはなかなか参加できないと思う。また、小学校の授業が午前中で終わる日には、午後に多くの子どもが児童館にやってくる。要するに学校の空き時間に子どもの予定がないから。これもクラブ活動とか学習塾の時間になると、子どもがいなくなる。また、土曜日・日曜日には、お父さん・お母さんと一緒に児童館に来る子どもがいるが、それはお父さんの休暇などでたまたま時間ができたから、家族と一緒に少し出かけようという感じで来ている。このように、たまたま時間ができたり都合がついたときに、ちょっとだけ遊びに来る傾向があり、あらかじめ日程が決まった事業だと参加が難しくなるのだと思う。そのようなことがあり、子どもを集めるのが非常に難しくなっていると思う。

文化部の「トランペットデュオ」は親子の演奏者で素晴らしい内容で、参加者も非常に多かった。

会場の大会議室は、消防法で定員が定められているが、満員になるほどの参加者があった。

#### (2) 相武台公民館創立50周年記念事業について

- ・事務局から、相武台公民館創立50周年記念事業準備会の検討内容及び進捗状況を報告した。次に、相武台公民館創立50周年記念事業実行委員会の設立について提案し、了承された。
- ・相武台公民館創立50周年記念事業実行委員会は、令和5年11月22日付で設立された。

(意見等)

- ・特になし

#### (3) 令和6年度自主企画提案事業について

- ・事務局から、令和6年度に自主企画提案事業を実施することを説明し、了承された。
- ・第3回運営協議会で相武台公民館自主企画提案事業の実施要領等の説明を行う。

#### (4) その他

##### ア 令和5年度運営協議会委員・専門部員等研修について

- ・事務局から、令和5年度運営協議会委員・専門部員等研修の実施予定について説明した。
- ・委員の意見を受け、本研修は、運営協議会委員、専門部員、ちょっとだけ先

生を対象に実施することで了承を得た。

(意見等)

実施日を1月27日(土)の午前中とした理由は、この日の午後に公民館事業の予定がある。別日に運営協議会委員がより参加しやすい日があると思う。講師予定者2人と日時の調整をして1月27日(土)午前中となった。

ちょっとだけ先生もこの研修に参加したい。

了解した。

参加者については、各専門部やちょっとだけ先生から出席者を選出するものなのか、それとも希望者が参加するものなのか。

各専門部やちょっとだけ先生については、本研修を案内するので、希望する方に参加してもらいたい。また、運営協議会委員には、都合をつけて出席してもらいたい。

相武台公民館登録サークルにも参加を呼びかけたらどうか。実際に参加するサークルは少ないと思うが、サークルの中にも公民館に協力してくれるサークルや、公民館の役に立ちたいと考えているサークルがあると思う。

この研修は運営協議会委員向けという話から始まり、それに専門部員を加えることにしたものの。相武台公民館登録のサークルは約200ある。呼びかけをしたら、全部のサークルが参加する前提で考えなければならない、門戸を広げすぎると当初の主旨・目的と大きく異なるものになってしまう。

サークルに参加してもらおうという考えは良く、多くのサークルが参加するとは地域にとっても有益なことだと思う。しかし、登録サークル数は200を超えており、会場の確保の面だけでも開催は現実的に難しいと思う。

この研修では、相武台地区・相武台公民館の課題を取り上げ、現実的・実践的な方策を参加者が一緒に考えることを狙っている。参加対象者が広がると内容も一般的・総論的なものになるので、当初のとおり公民館に直接かかわっている運営協議会委員及び専門部員向けの研修として実施したい。

イ その他

(意見等)

公民館事業の予定は、毎月1回発行の地域情報紙に掲載されているが、多くの方は1回目を通しただけでは記憶に残らず、事業に参加するチャンスを逃がしている。これは自治会の話になるかもしれないが、例えば「今月の予定表」を作り、自治会の掲示板に貼るようにすれば、多くの人の目にとまるのではないか。

自治会は「1か月の自治会の動き」をA4サイズの紙にまとめ、自治会掲示板に貼っている。公民館も月毎の事業予定を1枚の紙にまとめ、公民館の掲示板に掲示することを検討する。

公民館事業には、定員制や先着順のもの、当日自由参加のものなどがある。月毎の事業予定をまとめて掲示しても、申込が終わっているものは参加できないので、周知方法としては疑問を感じる。

先日、夜の会議のあと、公民館事業の「みんなで月を見ましょう」が行われており、当日参加している人がいた。このように当日参加が可能な事業なら、「今月の予定表」があれば参加する人が増えると思う。

ちょっとだけ先生の事業「みんなで月を見ましょう」は定員30人・先着順だったが、会場が屋外で、月を見るという内容なので、実際には当日参加する人もいた。通常のちょっとだけ先生事業は屋内が会場のため、コロナ禍が終息した後とはいえ、定員10名程度で実施している。また、参加者分の材料や道具等を用意する必要があり、事前申込制としている。

## 7 閉会

桑原副会長のあいさつで閉会となった。

## 相武台公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏名	選出団体等	役職等	出欠席
1	宮本 憲雄	公民館長	会長	出席
2	大塚 善行	相武台公民館区小・中学校長		出席
3	桑原 勝利	自治会連合会	副会長	出席
4	右田 隆一	自治会連合会	会計	出席
5	長堀 直美	自治会連合会		出席
6	高橋 孝雄	社会福祉協議会	副会長	出席
7	荻原 正人	青少年育成協議会		出席
8	安重 悠子	緑台小学校 P T A		出席
9	宮村 七未	相武台中学校 P T A		出席
10	佐藤 あつ子	利用者協議会		出席
11	岡本 英夫	体育部	書記	出席
12	川島 梨乃	青少年部		出席
13	堀口 眞弘	文化部	書記	出席
14	小野寺 勝弘	広報部		出席
15	滝沢 寿美子	保育部		出席
16	高橋 ぎいち	ちょっとだけ先生運営委員会		出席
17	永井 保子	公民館長推薦	会計監査	出席
18	佐藤 順子	公募		出席
19	丸山 由紀子	公募		出席

公民館職員：高橋雅広(館長代理)、柳原淳子(主事)、山迫卓(主事)